

「府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床（6階・7階）の活用方針について（素案）」に対するパブリック・コメント手続の実施結果について

1 意見・提案の提出期間

平成22年2月15日（月）から平成22年3月16日（火）まで

2 意見の提出者等

提出者数	件数	意見の提出方法（人数）				
		Eメール	ファクシミリ	郵送	意見投函箱	窓口
11	50	9	1	0	0	1

3 意見・提案の概要とそれに対する市の考え方

平成22年3月23日に開催された、府中駅南口A地区市街地再開発準備組合（以下、「準備組合」という。）の臨時総会にて、準備組合の平成22年度活動スケジュールの見直しが行われ、本組合設立認可申請の目標を平成23年2月にするなど、全体の計画が約1年遅れることとなりました。

また、社会経済状況等の影響による事業計画の見直しも考えられたことから、パブリック・コメントに寄せられた意見・提案に対する市の考え方をまとめることが困難な状況であったため、平成22年10月には「府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における保留床（6階・7階）の活用方針（素案）パブリック・コメントの現状報告について」をまとめ、公表しました。

その後、事業計画が変更され、保留床については6階及び7階から5階及び6階へと変更となりましたが、組合設立認可申請に必要となる地権者の同意を満たしたことから、平成23年2月28日に都へ組合設立認可申請を行いました。

同年5月26日に組合設立が認可されたことにより、事業計画も確定したことから、ここで昨年度実施したパブリック・コメントの実施結果を公表するものです。

No.	市民意見・提案の概要	市の考え方
1	今後、来るべき少子化、高齢化社会を見据えて、この先、税金を納めることになる働き盛りの若い力を府中市に呼び込むためにも、小ホールを観光の側面から活用するとともに、ホール運営に関して、利益を生むような事業展開をしてほしい。	小ホールについては、市民活動の発表を始めとした各種イベントやシアターとして活用していく予定としております。小ホールを活用した事業展開など、運営に関することにつきましては、先進事例を参考に、市民参加の市民活動推進協議会で検討してまいりたいと考えております。

2	現在の府中駅構内にある市政情報センターも残してほしい。	今回の素案では、現在の市政情報センターの機能を今より広いスペースに移設し、利用者にとって快適な空間を提供する内容となっております。移設後の現在の場所の活用方法につきましては、今後、A地区再開発事業の進捗状況に沿って検討する必要があると考えております。
3	府中グリーンプラザの7階を中心に会議室等を借りているフロアセブン協議会との連携や整合性はどのように考えているのか。	府中駅周辺施設の今後の活用及び連携につきましては、市民活動の拠点としての保留床の活用を具体化していく過程で、併せて検討してまいりたいと考えております。
4	環境基本計画の中で設置することとなっている環境保全活動支援センターの設置を活用方針に盛り込んでほしい。 (同意見1件)	環境保全活動支援センターの設置につきましては、環境基本計画の中で検討されることとなっており、今回の保留床の活用方針とは分ける必要があると考えております。
5	オープンスペースについて、市民団体などが利用できるミーティングスペース、交流スペース、ラウンジなど、複数の団体が同時に利用できるよう、パーティションなどで仕切り、無料で利用できるようにしてほしい。 (同意見3件)	オープンスペースにつきましては、多くの市民団体がミーティングや交流を行うための場として活用したいと考えております。フロアのレイアウトや料金設定につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会において検討してまいりたいと考えております。
6	子供連れで市民活動を行っている人は少ないように思う。打ち合わせや会議中に近くで子供に騒がれると支障もあるため、キッズスペースの設置については、そのことを考慮してほしい。	キッズスペースの機能につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会において検討してまいりたいと考えております。
7	NPO・ボランティア活動センター、国際交流センター、女性センター、府中ボランティアセンターなど数多くの交流拠点の相談窓口を統合した総合的なものにしてほしい。 (同意見1件)	総合的な相談窓口の設置につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。
8	市民活動を行う団体が、共通の資料や器材などを保管しておける貸出ロッカーのようなものを設置してほしい。 (同意見2件)	市民活動を行うために必要な器材などにつきましては、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。

9	総合情報センターには、コピーサービスを受けられる機能を設置してほしい。	その必要性も含め、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。
10	会議室、講習室、小ホールなど、市民活動に必要な施設、備品について、市民活動を行う団体はできるだけ格安で利用できるようにしてほしい。	施設や備品などの使用料金設定につきましては、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。
11	既存の府中グリーンプラザや国際交流センターの会議室なども、引き続き市民活動を行う団体が利用できるよう配慮してほしい。	府中駅周辺施設の今後の活用につきましては、庁内関係部署及び関係機関と協議し、検討してまいります。
12	保留床の各種機能について、学識経験者、専門知識者、市民活動団体の代表者などから構成される機能検討委員会を設置してほしい。 (同意見2件)	現在、学識経験者やNPO団体、公募市民等により構成される市民活動推進協議会が設置されております。
13	市民活動の参加への入り口となる相談窓口や、活動の案内などを行う総合案内所を設置してほしい。 (同意見1件)	総合的な相談・案内窓口の設置につきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。
14	市民活動団体がコンサルタントなどに専門的な相談ができる相談カウンターを設置してほしい。 (同意見2件)	コンサルタントなどの専門的な相談カウンターにつきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。
15	各種情報の収集・提供が可能な書籍や資料の閲覧コーナー、掲示板、チラシラックなどの設置をしてほしい。 (同意見2件)	各種情報の収集・提供に必要な備品などにつきましては、その必要性も含め、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。
16	チラシやポスターを製作するためのパソコンコーナーや印刷作業室などを設置してほしい。 (同意見1件)	多くの市民団体がさまざまな活動をするための備品などにつきましては、その必要性も含め、利用者の視点に沿った検討が必要であると考えております。

17	<p>子供連れでも活動できるようにプレイルームや授乳室を設置してほしい。高齢者や障害を持った方に配慮した収納棚やトイレの設置をしてほしい。</p> <p>(同意見2件)</p>	<p>多くの市民団体は、さまざまな方が参加し、活動しているものと認識しております。プレイルームや授乳室、高齢の方や障害を持った方に配慮した設備などにつきましては、先進事例を参考に、利用者の視点を取り入れるため、市民参加の市民活動推進協議会においてその必要性も含め、検討してまいりたいと考えております。</p>
18	<p>ボランティア団体や起業、創業に向けた活動を目的とする団体の事務所を支援するレンタルオフィスを安価な設定で設置してほしい。</p> <p>(同意見2件)</p>	<p>今回の素案では、多くの市民団体が活動の拠点として活用する内容となっております。特定の団体に貸し付けるレンタルオフィスにつきましては、先進事例を参考に、その必要性などについて検討する必要があると考えております。</p>
19	<p>国の天然記念物のけやき並木に面していることから、けやき並木博物館を設置してほしい。</p>	<p>けやき並木に関する博物館につきましては、保留床の活用方針としては対象としておりませんが、平成23年4月に開館したふるさと府中歴史館など、市内に存在する類似施設を視野に入れながら、その必要性などについて検討する必要があると考えております。</p>
20	<p>再開発ビルについて、1階から5階までは、ショッピングが楽しめるフロアにしてほしい。エスカレーターは利用しやすい設計にしてほしい。</p>	<p>店舗数やエスカレーターの位置など、A地区再開発ビルの設計に関することにつきましては、A地区再開発組合が中心となって進めているところでございます。エスカレーターの設計に関する要望につきましては、今後のA地区再開発事業の進捗状況を見ながら、A地区再開発組合に要請してまいりたいと考えております。</p>
21	<p>保留床の平面図や施設に関する全体のスケジュールなど、更にイメージができる情報を提供してほしい。</p>	<p>保留床の平面図や施設に関する全体のスケジュールなどにつきましては、A地区再開発事業の進捗状況に合わせて、提供してまいりたいと考えております。</p>
22	<p>来場される方のための駐輪場の設置や電車、バスなど公共交通機関を利用する方にわかりやすいサイン表示をしてほしい。</p> <p>(同意見1件)</p>	<p>駐輪場の設置につきましては、A地区再開発ビルの全体的な設計で計画されることとなります。今後のA地区再開発事業の進捗状況を見ながら、その必要数などについて、サイン表示の設置と合わせ、関係部署との調整が必要であると考えております。</p>

23	<p>素案に示されている施設は、府中グリーンプラザなどの既存施設と重複しているように思えるが、数量的、設備的に不十分であると判断しているのか。そうであれば、既存施設における稼働率や利用者の声など、その判断に至る根拠を知りたい。</p>	<p>府中グリーンプラザの会議室など、市民活動に必要な施設の現在の稼働率は、80%を超えているものがあり、利用者からは、施設数が足りないなどの意見が届いております。今後、さらに市民活動が活発となると予想されることから、保留床に市民活動の拠点となる施設を設置することが望ましいと考えたものでございます。</p>
24	<p>素案をまとめるうえで、活用方法について、調査、検討を行ったとあるが、その内容とは。どのような結果を得たのかを知りたい。</p>	<p>本市職員で構成された「府中駅周辺施設等活用検討プロジェクトチーム」を立ち上げ、先進事例の視察や検討会議を重ねた結果、今後、さらに活発化が予測される、ボランティア団体やNPO団体などの市民活動を積極的に支援、促進する方針としたものでございます。</p>
25	<p>素案の根拠が府中駅前の利便性ということであれば、そのために約70億円を投ずる理由を知りたい。また、素案の施設を運営するためのランニングコストがどれほどになるのか知りたい。</p>	<p>保留床の取得につきましては、A地区再開発事業の安定性を確保するとともに、府中駅前の利便性の高い場所に6千平方メートルを超える面積を今後、確保することは困難であることから、計画を進めているところでございます。また、施設に関するランニングコストにつきましては、施設の具体的な機能が決まっていない段階のため、積算しておりません。</p>
26	<p>今回の素案で重複する府中グリーンプラザの今後の活用はどうなるのか。府中グリーンプラザの売却を前提として、保留床を取得することになっているのであれば、それを示してほしい。</p>	<p>府中グリーンプラザにつきましては、築年数が約30年経過し、平成23年度中には耐震診断の結果が出る予定となっております。診断結果を見定めたうえで、今後の活用方策等について検討してまいりたいと考えております。</p>
27	<p>府中駅近くに施設を集中させるのではなく、各地域に分館、分室を設置し、それらをネットワーク化したほうが、各地域住民には喜ばれるのではないか。</p>	<p>府中市内の各地域では、各文化センターが分館、分室の役割を果たしているものと考えております。保留床を市民活動の拠点として整備することにより、市民の憩いの空間を創出し、多くの人々が集い、にぎわいと魅力あふれる、本市の表玄関にふさわしい活用ができるものと考えております。</p>

28	<p>後期基本計画には新たな公共施設の必要性は盛り込まれておらず、中期財政計画にも保留床取得のための資金計画は計上されていないと聞いた。そのような状況にもかかわらず、なぜ、平成20年になって保留床を取得することになったのか知りたい。</p>	<p>A地区再開発事業につきましては、第5次府中市総合計画後期基本計画における重点プロジェクトの一つに位置付けられており、けやき並木と調和した魅力あるまちづくりを促進する必要があると考えております。また、保留床の取得につきましては、A地区再開発事業の安定性を確保するとともに、府中駅前への利便性の高い場所に6千平方メートルを超える面積を今後、確保することは困難であることから、計画を進めているところでございます。</p>
29	<p>市が購入する保留床の価格が、他の商業用保留床に比べて割高になっていると聞いたが、それは事実なのか。そうだとすると、不当に特定の人々のために税金を多く使うことになると思うが、その点についての説明がほしい。</p>	<p>保留床の単価につきましては、専有面積の価値を表すための「効用比」を用いて積算価格を求めることとなっております。エレベーターやエスカレーター、階段など、利用者の導線となる場所に近いことや、フロア全体を所有する場合には、「効用比」が高くなることから、保留床の価格に差が生じるものと考えております。</p>
30	<p>6階、7階の保留床について、市民活動の活動拠点としてだけでなく、市内の経済活動の拠点となるような、国や東京都の出先機関（法務局の事務所、パスポート申請窓口、中小商業工業農業関連を支援するための公的機関など）を設置してほしい。</p>	<p>保留床を市民活動の拠点として整備することにより、市民の憩いの空間を創出し、多くの人々が集い、にぎわいと魅力あふれる、本市の表玄関にふさわしい活用ができるものと考えておりますので、国や都の出先機関の設置は予定しておりません。</p>